

表1 建築学専攻・京都工芸繊維大学・チェンマイ国際連携建築学専攻

希望指導教員 一覧

2024.06.18 時点

修了方法	分野／研究室名	教員名	職位	最大定員の目安	国際連携建築学専攻受入可
課題型	Sustainable Design Lab/ Studio	Erwin Viray	教授	8	○
課題型	建築設計研究室	角田 暁治	教授	87	○
課題型	建築設計研究室	武井 誠	教授	4	○
課題型	建築設計研究室	西澤 徹夫	特任教授	4	
課題型	建築デザイン研究室	木下 昌大	准教授	86	○
課題型	建築設計研究室	中村 潔	助教	4	○
課題型／論文型	建築論研究室	朽木 順綱	教授	8	○
課題型／論文型	都市地域居住空間計画学研究室	魚谷 繁礼	特任教授	4	○
課題型／論文型	建築設計研究室	金野 千恵	特任准教授	42	
論文型	建築・まちづくり計画研究室	阪田 弘一	教授	8	○
論文型	建築計画・地域施設計画研究室	高木 真人	教授	8	○
論文型	日本建築史・都市建築遺産論研究室	清水 重敦	教授	8	
論文型	建築構造研究室	金尾 伊織	教授	8	
論文型	建築構造研究室	満田 衛資	教授	8	
論文型	建築メディア論研究室	山崎 泰寛	教授	8	
論文型	建築構法イノベーション研究室	Ng Ming Shan	教授	8	
論文型	近代建築史・近代建築保存再生学研究室	花田 佳明	特任教授	8	
論文型	近代建築史・近代建築保存再生学研究室	中山 利恵	准教授	8	
論文型	都市史研究室	赤松 加寿江	准教授	8	
論文型	都市史研究室	大田 省一	准教授	8	○
論文型	近代建築史・近代建築保存再生学研究室	笠原 一人	准教授	8	
論文型	日本建築・都市史研究室	登谷 伸宏	准教授	8	
論文型	建築構造研究室	村本 真	准教授	8	
論文型	建築構造研究室	小島 紘太郎	准教授	8	
論文型	建築環境設備研究室	菅 健太郎	特任准教授	4	
論文型	コンピューテーションデザイン研究室	木内 俊克	特任准教授	8	
論文型	建築計画・都市史研究室	岩本 一将	助教	4	
論文型	建築環境設備研究室	金 ジョンミン	助教	4	
論文型	日本建築史・都市建築遺産論研究室	松田 剛佐	助教	4	
論文型	日本建築史・都市建築遺産論研究室	Martinez Alejandro	助教	4	
論文型	近代建築史・近代建築保存再生学研究室	三宅 拓也	助教	4	

上記の最大定員の目安は京都工芸繊維大学・チェンマイ国際連携建築学専攻も含めた人数である。

- *1 表1を参考の上、指導教員を入力してください。「特定課題型コース」の希望者が希望できる教員は「課題型または課題型/論文型」教員のみです。「論文型コース」の希望者が希望できる教員は「論文型または課題型/論文型」教員のみです。「特定課題型」教員と「論文型」教員を混在させて希望した場合は、受理できませんので注意してください。
 - *2 建築学専攻希望者は、指導教員を第8希望まで記すことができます。特定課題型を選択した場合は、可能な限り第8希望まで記入してください。
 - *3 第1希望の研究室に配属されなかった場合は、第2希望以下の研究室に配属される可能性があります。申告した希望研究室に配属されない場合は、定員に余裕がある研究室に配属されることになります。
- 【注】配属は合格者を対象に希望順位を優先します。第1希望を優先に成績順に配属し、第1希望に配属されない合格者を対象に、第2希望を優先に成績順に配属します。第3希望以下も同様の手順で配属します。**
- *4 原則、合格後、「特定課題型」、「論文型」の変更はできません。
 - *5 京都工芸繊維大学・チェンマイ国際連携建築学専攻の受け入れが○となっていない研究室についても、国際連携建築学専攻長と指導教員に相談のうえ、受け入れが可能な場合があります。